



学校教育目標

豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成



【校訓】
目指す子供像

正しくあれ

やさしくあれ

強くあれ

考える子

優しい子

鍛える子

明日も
学校へ行くのが
楽しみだな！

本年度の重点目標

学びを楽しみ、共に伸びようとする児童の育成

児童の実態

- ・関わりながら、授業に取り組む。
- ・挨拶の習慣が定着してきている。地域との関わりが深い。
- ・「朝5運動」により継続して運動に取り組む。

校内研修

- 主体的・対話的に学び、考えを深める子供の育成
～学ぶ楽しさが実感できる授業づくり～
- ねらいを明確にした単元構想
- 知識・技能の定着と考えを深め合う学習過程の工夫
- 自他のよさや成長を実感し、次の学びにつながる評価の工夫

地域の特徴

- ・自然や歴史ある豊かな教育資源に恵まれている。(二上山、小矢部川、伏木港、国宝 勝興寺、万葉集ゆかりの地)
- ・地域全体で児童を育てる機運が高い。

生徒指導

- よさを認め合い、高め合いながら自己指導能力を身に付けていく児童の育成
- 望ましい人間関係づくりと心の教育の推進
- 基本的な学習習慣・生活習慣の育成
- 自己存在感や自己有用感の向上

徳

アクションプラン2

友達や自分のよさを見付け、
温かい言葉遣いや行動をする子…85%

- ①温かい関わりを育む場の充実
 - ・「挨拶運動」の工夫(他学年へ、名前付き挨拶等)
 - ・「かがやきレター運動」の推進
 - ・「かがやき☆古府っ子」活動の継続、担任の声かけ
- ②古府っ子支援体制の充実
 - ・「ふりカエルカード」や「古府っ子アンケート」によるいじめ防止、早期発見、解決
 - ・児童観察を基にした情報共有と研修の充実(子供談義等)
 - ・人権チェックシートの活用や温かい言葉遣いの推進
- ③地域との交流活動の推進
 - ・幼、保、伏木中学校区、支援学校との交流
 - ・病院、福祉施設との交流
 - ・地域ボランティア活動への参加

アクションプラン1

知

友達の考えをよく聞き、
自分の考えを表現する子…85%

- ①ねらいを明確にし、学ぶ楽しさが実感できる授業づくり
 - ・児童相互の効果的な関わり方、表現内容、表現方法の工夫
 - ・考えを可視化する工夫(構造的な板書・ノート・ICTの活用)
- ②確かな学力の育成
 - ・知識及び技能の確実な定着
 - ・発達段階に応じた、古府小スタンダードの見直し及び活用と定着
 - ・自主学習ビンゴ、学習専用端末の活用、家庭学習がんばり週間等による、家庭における学習習慣の定着
- ③成果を実感し、次の学びにつながる評価の工夫
 - ・指導と評価の一体化
 - ・次時につながる評価

学校評価による学校改善

アクションプラン3

体

進んで体力の向上に取り組み、望ましい生活習慣を身に付けようとする子…85%

- ①運動習慣の定着と質の向上
 - ・児童が自ら目当てをもって運動に取り組む工夫(体育科の授業、朝5運動、みんなでチャレンジ3015)
 - ・友達の頑張りを認め合う場の設定(振り返りカード等)
- ②保健指導の推進
 - ・児童会活動による健康習慣づくり(歯と口の健康・ネットルール・アウトメディア)
 - ・生活を見直し、目標を決め、実践するための生活リズムチェックカード等の活用
 - ・家庭と連携した生活習慣の改善
- ③命を守る教育の充実
 - ・安全な学校生活を送るためのルールづくり
 - ・危険を予知し、回避する知恵と能力の育成

滑らかな接続

幼稚園・保育園・小、中学校

- ・小中一貫教育の推進
- ・合同研修・合同学習
- ・授業、保育の相互参観
- ・日常的な交流、情報交換

望ましい生活習慣、
規範意識の育成

家庭

- ・早寝・早起き・朝ごはん
- ・規則正しい生活
- ・家庭学習、運動習慣の定着
- ・家族との触れ合い
- ・安全な過ごし方

学校だより、古府小HP
による情報発信

地域・関係団体

- ・地域行事への参加
- ・土曜古府っ子教室(体験活動)
- ・病院・福祉施設への訪問
- ・地域人材の活用

社会性、規範意識の
育成、豊かな体験

伏木中学校区 小中一貫教育のスローガン

ふるさとの伝統文化や自然を愛し、未来を切り拓く人づくり